

仰星ニュースレター

# ワンポイント会計基準

## vol. 132 「権利確定条件付き有償新株予約権の実務対応報告案の公表について」

権利確定条件付き有償新株予約権の実務対応報告案の公表について

企業会計基準委員会（以下、ASBJ とします。）は平成 29 年 5 月 10 日に以下の 2 つの公開草案を公表しました。

- ・実務対応報告公開草案第 52 号（以下、公開草案 52 号とします。）  
「従業員等に対して権利確定条件付き有償新株予約権を付与する取引に関する取扱い（案）」
- ・企業会計基準適用指針公開草案第 57 号（企業会計基準適用指針第 17 号の改正案）  
「払込資本を増加させる可能性のある部分を含む複合金融商品に関する会計処理（案）」

現在、企業がその従業員等に対して権利確定条件付き有償新株予約権を付与する取引に関する会計処理は明確化されていません。

そこで、公開草案では当該権利確定条件付き有償新株予約権を「企業が従業員等から払い込まれる金銭の対価及び従業員等から受ける労働や業務執行等のサービスの対価」として付与するものと整理し、ストックオプション等に関する会計基準に準拠した処理や注記を提案しています（公開草案 52 号 4～9 項）。

適用時期は、公表日以後とされる予定です。

ただし、公表日より前に従業員等に対して権利確定条件付き有償新株予約権を付与した取引については、従来採用していた会計処理を継続することができます。

この場合、一定の事項を注記します（公開草案 52 号 10 項）。

なお、ASBJ の本公開草案に対するコメント募集期間は、平成 29 年 7 月 10 日までとなっています。今後の動向にご留意ください。